

## 開催趣旨

近年、糖尿病患者数の増加と、高齢化が相まり、糖尿病性慢性合併症が激増し、糖尿病性腎症による人工透析導入の増加や虚血性心疾患の増加が医療費の高騰の一因ともなっており、地域全体での糖尿病疾病管理の必要性が高まっています。本セミナーは、平成23年2月12日に開催した「糖尿病情報連携のミニマムデータセットに関する公開シンポジウム」の議論を踏まえ、北陸地区国立大学連携支援を受け開催します。

日本糖尿病情報学会として、近畿地区、北陸地区におけるこの分野での先駆的な取り組みを紹介するとともに、ITによる糖尿病地域連携医療デザインを提示し、活発な討論を踏まえて、学会として一定の方向を出したいと考えております。

1. 日時：平成23年4月30日（土）午後1時～5時
2. 場所：福井大学アカデミーホール  
[http://www.u-fukui.ac.jp/cont\\_about/outline/access.html](http://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/outline/access.html)  
910-8507 福井市文京3-9-1 福井大学文京キャンパス内
3. 主催：日本糖尿病情報学会
4. 参加費：1,000円（抄録集代）
5. 後援：近畿経済産業局・北陸総合通信局・福井新聞社・福井テレビ

## プログラム

司会 森川浩子（福井大学医学部看護学科）

福井大学学長 福田 優 挨拶（13:00～13:05）

日本糖尿病情報学会理事長 金澤康徳 挨拶（13:05～13:10）

地域医療連携の課題と展望（座長：宮森勇、葛谷英嗣）（13:10～14:30）

1. ITによる地域医療連携の課題と展望  
○田中博（東京医科歯科大学大学院疾病生命科学研究所）
2. 富山県における地域医療連携の課題と展望  
○山崎勝也（富山大学大学院医学薬学研究部）
3. 石川県における地域医療連携の課題と展望  
○小泉順二（金沢大学大学院医学研究科）
4. 福井県における地域医療連携の課題と展望  
○番度行弘（福井県済生会病院）

休憩（14:30～14:40）

日本糖尿病情報学会からの提言（座長：難波光義）（14:40～15:40）

1. 糖尿病情報連携のミニマムデータセットに関する公開シンポジウムの意見集約と提言  
○平井愛山（千葉県立東金病院）

2. 糖尿病地域連携医療におけるデータベースネットワーク構想

○森川博由（福井大学大学院工学研究科） 金澤康徳（日本糖尿病財団）

3. Net-SMBG システムと健康増進 PHR システムについて

○山崎真人（ミテネインターネット） 森川博由（福井大学大学院工学研究科）

休憩（15:40～14:50）

総合討論（ミニマムデータセット集約）（座長：金澤康徳、平井愛山）（15:50～16:50）

ミニマムデータセットのパスとマップの勧告案発表（平井愛山）（16:50～16:55）

閉会の挨拶（金澤康徳）

会場展示 システム展示

平成 20 年度・平成 21 年度経済産業省地域イノベーション創出研究開発事業

「血糖値の至適制御を可能にする Net-SMBG システムの開発」

平成 22 年度総務省地域 ICT 利活用広域連携事業「利用者参加型健康増進ネットワーク事業」

**【参加登録】**

事前登録の必要はありませんが、会場の収容人数が 100 名と限られておりますので、会員・事前登録者優先とさせて頂き、満席の場合は入室をお断りすることがあります。

事前登録はメールに限らせていただきます。件名を「セミナー参加登録」、本文に、ご氏名、ご所属、会員あるいは非会員の別、をお書きいただき、jadi@fuee.u-fukui.ac.jp にお送りください。

**【お問い合わせ先】**

糖尿病地域連携医療のミニマムデータセットと データベースネットワークに関する公開セミナー 事務局

日本糖尿病情報学会 内

〒910-8507 福井県福井市文京 3-9-1 福井大学工学部内

事務局長 森川 博由

事務局事務 安野 弘美

Tel : 0776-27-8793 Fax : 0776-27-8749

E-mail : morikawa@u-fukui.ac.jp